令和4年度　一般共同研究一覧

◎は研究代表者、☆は共同研究育成研究員

分野	No.	記号	研究者名	所属機関	所属部署	職名	所外共同研究者数	受入責任教員及び所内共同研究者	研究課題名	研究期間
宙空圏	2-1	◎	塩川　和夫	名古屋大学	宇宙地球環境研究所	教授	1	門倉　昭 小川　泰信 江尻　省	地上多点光学・電磁場観測による電離圏・熱圏・中間圏ダイナミクスの研究	令和2年度～　令和4年度（3年）
			大塚　雄一	名古屋大学	宇宙地球環境研究所	准教授				
	2-4	◎	西谷　望	名古屋大学	宇宙地球環境研究所	准教授	1	行松　彰	SuperDARNによる極域・中緯度における熱圏・電離圏・磁気圏ダイナミクスの比較研究	令和2年度～　令和4年度（3年）
			小川　忠彦	名古屋大学	宇宙地球環境研究所	名誉教授				
	2-5	◎	門叶　冬樹	山形大学	理学部	教授	2	門倉　昭 佐藤　夏雄	アイスランドにおける宇宙線生成核種強度の時間変動と太陽活動の関係についての研究	令和2年度～　令和4年度（3年）
			櫻井　敬久	山形大学	理学部	名誉教授				
			武山　美麗	山形大学	理学部	技術専門職員				
	2-7	◎	渡辺　正和	九州大学	大学院理学研究院	准教授	0	行松　彰 片岡　龍峰	大域的磁場位相構造から観た地球磁気圏プラズマ過程とその歪んだ投影としての極域電離圏現象	令和2年度～　令和4年度（3年）
	2-9	◎	橋本　久美子	吉備国際大学	農学部	教授	2	門倉　昭 田中　良昌	低緯度電離圏電場の太陽風変動依存性	令和2年度～　令和4年度（3年）
			菊池　崇	名古屋大学	宇宙地球環境研究所	名誉教授				
			野崎　憲朗	電気通信大学		協力研究員				
	3-1	◎	藤原　均	成蹊大学	サステナビリティ教育研究センター/理工学部	教授	0	小川　泰信 片岡　龍峰	レーダー・光学総合観測、数値シミュレーションによる極域熱圏・電離圏変動の研究	令和3年度～　令和5年度（3年）
	3-2	◎	菊池　崇	名古屋大学	宇宙地球環境研究所	名誉教授	2	門倉　昭 田中　良昌	磁気急始と地磁気脈動電場・電流の発生・伝搬メカニズム	令和3年度～　令和5年度（3年）
			橋本　久美子	吉備国際大学	農学部	教授				
			荒木　徹	京都大学	理学部	名誉教授				
	3-3	◎	三宅　晶子	茨城工業高等専門学校	国際創造工学科	准教授	3	片岡　龍峰	太陽圏環境と銀河宇宙線、2次宇宙線の研究	令和3年度～　令和5年度（3年）
			鷲見　治一	九州大学	国際宇宙天気科学・教育センター	博士研究員				
			松本　倫明	法政大学	人間環境学部	教授				
			宮原　ひろ子	武蔵野美術大学	造形学部	教授				
	3-4	◎	熊本　篤志	東北大学	大学院理学研究科	准教授	2	小川　泰信 宮岡　宏	飛翔体観測・地上観測に基づく電離圏・磁気圏結合系・プラズマダイナミクスの研究	令和3年度～　令和5年度（3年）
			加藤　雄人	東北大学	大学院理学研究科	教授				
			佐藤　由佳	日本工業大学	共通教育学群	講師				

分野	No.	記号	研究者名	所属機関	所属部署	職名	所外共同研究者数	受入責任教員及び所内共同研究者	研究課題名	研究期間
宙空圏	3-5	◎	鴨川　仁	静岡県立大学	グローバル地域センター	特任准教授	2	門倉　昭	極域の大気電場観測データを用いた全地球電気回路の研究	令和3年度～ 令和5年度（3年）
			佐藤　光輝	北海道大学	大学院理学研究院	教授				
			源　泰拓	認定NPO法人富士山測候所を活用する会/富士山環境研究センター		特任研究員				
	4-1	◎	津田　卓雄	電気通信大学	大学院情報理工学研究科	准教授	0	江尻　省 中村　卓司 西山　尚典 田中　良昌	光リモセン計測を用いた超高層大気組成の観測的研究	令和4年度～ 令和5年度（2年）
	4-2	◎	櫻井　亨	東海大学		名誉教授	0	門倉　昭 田中　良昌	A Role of Pc5 ULF Waves on Acceleration of Auroral Electrons オーロラ電子加速に於けるULFPc5波動の役割	令和4年度～ 令和5年度（2年）
	4-3	◎	齊藤　昭則	京都大学	大学院理学研究科	准教授	1	橋本　大志	南極昭和基地大型大気レーダーを用いた電離圏イメージング手法の開発	令和4年度～ 令和5年度（2年）
			西村 耕司	京都大学	生存圏研究所	准教授				
	4-4	◎	河野　英昭	九州大学	大学院理学研究院地球惑星科学部門／国際宇宙天気科学・教育センター	准教授	3	行松　彰 田中　良昌	SuperDARNで観測されるFLRの自動同定に基づく磁気圏領域の連続的同定	令和4年度～ 令和5年度（2年）
			才田　聡子	北九州工業高等専門学校	生産デザイン工学科	准教授				
			西谷　望	名古屋大学	宇宙地球環境研究所国際連携研究センター	准教授				
			堀　智昭	名古屋大学	宇宙地球環境研究所統合データサイエンスセンター	特任准教授				
	4-5	◎	田中　高史	九州大学	国際宇宙天気科学・教育センター	学術研究者/名誉教授	1	片岡　龍峰	アークオーロラの一般理論	令和4年度～ 令和4年度（1年）
			鷲見　治一	九州大学	国際宇宙天気科学・教育センター	学術研究者				
	4-6	◎	桂川　眞幸	電気通信大学	大学院情報理工学研究科	教授	2	江尻　省 西山　尚典	複数波長同時発振レーザーの熱圏ライダーへの応用	令和4年度～ 令和5年度（2年）
			米田　仁紀	電気通信大学	レーザー新世代研究センター	教授				
			大饗　千彰	電気通信大学	量子科学研究センター	助教				
	4-7	◎	坂野井　健	東北大学	大学院理学研究科	准教授	1	江尻　省 西山　尚典	しらせ搭載全天カメラによるオーロラ・大気光観測データ解析と観測システム改良	令和4年度～ 令和5年度（2年）
			齋藤　昭則	京都大学	理学研究科	准教授				
	4-8	◎	川村　誠治	情報通信研究機構電磁波研究所	電磁波伝搬研究センター リモートセンシング研究室	室長	1	冨川　喜弘 江尻　省	地上デジタル放送波の伝搬遅延を用いた水蒸気量推定の技術開発及び実証実験	令和4年度～ 令和5年度（2年）
			花土　弘	情報通信研究機構電磁波研究所	電磁波伝搬研究センター リモートセンシング研究室	研究マネージャー				
気水圏	2-11	◎	鈴木　利孝	山形大学	学術研究院	教授	1	川村　賢二 平林　幹啓	極地アイスコアの金属成分分析	令和2年度～ 令和4年度（3年）
			飯塚　芳徳	北海道大学	低温科学研究所	准教授				
	2-13	◎	野村　大樹	北海道大学	北方生物圏フィールド科学センター	准教授	0	牛尾　収輝	南極海氷サンプル中の物理・化学・生物特性の定量評価	令和2年度～ 令和4年度（3年）

分野	No.	記号	研究者名	所属機関	所属部署	職名	所外共同研究者数	受入責任教員及び所内共同研究者	研究課題名	研究期間
気水圏	2-14	◎	大野　浩	北見工業大学	地球環境工学科	准教授	0	藤田　秀二	氷床フィルンの物理解析	令和2年度～ 令和4年度（3年）
	2-15	◎	杉浦　幸之助	富山大学	学術研究部都市デザイン学系	教授	0	平沢　尚彦	東南極の氷床頂部から氷床沿岸部で発生する吹雪の変動特性	令和2年度～ 令和4年度（3年）
	2-16	◎	古賀　聖治	産業技術総合研究所	環境創生研究部門	主任研究員	0	平沢　尚彦	南大洋上のエアロゾル粒子光学特性の観測およびデータ解析	令和2年度～ 令和4年度（3年）
	2-17	◎	立花　義裕	三重大学	生物資源学研究科	教授	4	平沢　尚彦 山内　恭 猪上　淳	両極の気象・気候と双方向作用する大気・陸・海洋三位一体変動の研究	令和2年度～ 令和4年度（3年）
			西井　和晃	三重大学	生物資源学研究科	准教授				
			万田　敦昌	三重大学	生物資源学研究科	准教授				
			飯島　慈裕	三重大学	生物資源学研究科	准教授				
			本田　明治	新潟大学	理学部	教授				
	3-6	◎	内田　努	北海道大学	大学院工学研究院　応用物理学部門	准教授	1	東　久美子	グリーンランド氷床コア中に存在するエア・ハイドレート結晶中の希ガス濃縮	令和3年度～ 令和4年度（2年）
			本間　智之	長岡科学技術大学	機械創造工学専攻	准教授				
	3-7	◎	横田　俊之	産業技術総合研究所	地質調査総合センター地圏資源環境研究部門物理探査研究グループ	研究グループ長	2	牛尾　収輝	マルチ周波数電磁探査センサーによる非掘削海氷厚分布調査技術に関する研究	令和3年度～ 令和5年度（3年）
			梅澤　良介	産業技術総合研究所	地質調査総合センター地圏資源環境研究部門物理探査研究グループ	研究員				
			光畑　裕司	産業技術総合研究所	地質調査総合センター研究戦略部	研究戦略部長				
	3-8	◎	的場　澄人	北海道大学	低温科学研究所	助教	1	本山　秀明 川村　賢二	山岳氷河及びグリーンランド高涵養域で採取されたアイスコアを用いた環境変動復元	令和3年度～ 令和5年度（3年）
			飯塚　芳徳	北海道大学	低温科学研究所	准教授				
	3-9	◎	本間　智之	長岡技術科学大学	工学研究科機械創造工学専攻	准教授	1	東　久美子	X線回折法を用いた不純物を含む氷のクリープ変形に伴う転位密度の評価	令和3年度～ 令和5年度（3年）
	3-10	◎	近藤　文義	海上保安大学校		准教授	1	猪上　淳 田村　岳史	外洋域における海塩粒子放出量の渦相関法による直接評価のための観測手法の確立	令和3年度～ 令和5年度（3年）
			相木　秀則	名古屋大学	宇宙地球環境研究所	准教授				
	3-11	◎	鈴木　香寿恵	法政大学	理工学部応用情報工学科	教務助手	2	平沢　尚彦 山内　恭	極域における衛星雲画像を用いた水蒸気輸送パターンの自動検出	令和3年度～ 令和5年度（3年）
			徳永　旭将	九州工業大学	大学院情報工学研究院	准教授				
			中村　和幸	明治大学	総合数理学部現象数理学科	専任教授				

分野	No.	記号	研究者名	所属機関	所属部署	職名	所外共同研究者数	受入責任教員及び所内共同研究者	研究課題名	研究期間
気水圏	3-12	◎	早稲田　卓爾	東京大学	大学院新領域創成科学研究科	教授	4	牛尾　収輝 田村　岳史 猪上　淳 山口　一	波浪緩衝帯としての南極氷縁域の研究	令和3年度～ 令和5年度（3年）
			小平　翼	東京大学	大学院新領域創成科学研究科	助教				
			菊地　隆	東京大学	大学院新領域創成科学研究科	客員教授				
			村山　英晶	東京大学	大学院新領域創成科学研究科	教授				
			野瀬　毅彦	東京大学	大学院新領域創成科学研究科	特任研究員				
	4-9	◎	佐藤　和敏	北見工業大学		助教	0	猪上　淳	南大洋で生じる雲特性変化の解明	令和4年度～ 令和5年度（2年）
	4-10	◎	森　樹大	東京大学	大学院理学系研究科	特任助教	3	東　久美子	ニーオルスンにおける黒色酸化鉄粒子の湿性沈着に関する観測的研究	令和4年度～ 令和5年度（2年）
			小池　真	東京大学	大学院理学系研究科	准教授				
			茂木　信宏	東京大学	大学院理学系研究科	助教				
			松井　仁志	名古屋大学	大学院環境学研究科	准教授				
	4-11	◎	原　圭一郎	福岡大学	理学部	助教	0	平沢　尚彦	南極域のエアロゾル長期観測データの解析	令和4年度～ 令和5年度（2年）
	4-12	◎	林　政彦	福岡大学	理学部地球圏科学科	教授	2	平沢　尚彦	気球・UAV・地上in-situ観測データによる極域エアロゾル循環機構解析	令和4年度～ 令和5年度（2年）
			白石　浩一	福岡大学	理学部	助教				
			原　圭一郎	福岡大学	理学部	助教				
	4-13	◎	本田　明治	新潟大学	理学部	教授	7	平沢　尚彦	近年の極端気象の激甚化に関わる極域寒気の動態の解明	令和4年度～ 令和5年度（2年）
			立花　義裕	三重大学	大学院生物資源学研究科	教授				
			川瀬　宏明	気象庁気象研究所		主任研究官				
			山根　省三	同志社大学	理工学部	准教授				
			高谷　康太郎	京都産業大学	理学部	教授				
			田口　文明	富山大学	都市デザイン学部	教授				
			山崎　哲	海洋研究開発機構		研究員				
			小守　信正	海洋研究開発機構		臨時研究補助員				
地圏	2-19	◎	野口　高明	京都大学	大学院理学研究科	教授	0	山口　亮	雪の処理方法の違いが微隕石に与える影響の評価	令和2年度～ 令和4年度（3年）
	2-20	◎	馬場　壮太郎	琉球大学	教育学部	教授	0	外田　智千	リュツオ・ホルム岩体東部および南部の変成作用と地体構造区分	令和2年度～ 令和4年度（3年）

分野	No.	記号	研究者名	所属機関	所属部署	職名	所外共同研究者数	受入責任教員及び所内共同研究者	研究課題名	研究期間
地圏	2-21	◎	可児　智美	熊本大学	大学院先端科学研究部基礎科学部門	助教	0	三澤　啓司	古生代炭酸塩岩のカルシウム安定同位体から探る表層環境変動	令和2年度～ 令和4年度（3年）
	2-22	◎	白井　直樹	神奈川大学	神奈川大学理学部化学科	准教授	1	山口　亮	誘導結合プラズマ質量分析法を用いた南極隕石分類法の確立	令和2年度～ 令和4年度（3年）
			海老原　充	東京都立大学	総合科学学術院	名誉教授・客員教授				
	2-23	◎	中村　教博	東北大学	高度教養教育・学生支援機構	教授	0	菅沼　悠介	南極の氷河性迷子石と環太平洋地域の津波性巨礫の粘性残留磁気による定置機構の解明	令和2年度～ 令和4年度（3年）
	2-24	◎	小田　啓邦	産業技術総合研究所	地質調査総合センター地質情報研究部門	上級主任研究員	0	山口　亮 今栄　直也	南極氷試料中の火山灰・風成塵・宇宙塵に関する岩石磁気学的研究	令和2年度～ 令和4年度（3年）
	2-25	◎	大村　誠	高知県立大学	文化学部	教授	3	土井　浩一郎	衛星搭載合成開口レーダ（SAR)データの総合的な解析による南極・アムンゼン湾周辺の長期モニタリング	令和2年度～ 令和4年度（3年）
			小池　克明	京都大学	大学院工学研究科	教授				
			山之口　勤	（一財）リモート・センシング技術センター	ALOS系解析研究グループ	グループリーダー				
			中村　和樹	日本大学	工学部	准教授				
	3-13	◎	木村　眞	茨城大学	理学部	名誉教授	0	山口　亮	炭素質コンドライトの分類学的研究	令和3年度～ 令和5年度（3年）
	3-14	◎	牛久保　孝行	海洋研究開発機構	高知コア研究所	副主任研究員	0	山口　亮	炭素質コンドライト炭酸塩の同位体比研究	令和3年度～ 令和5年度（3年）
	3-15	◎	三河内　岳	東京大学	総合研究博物館	教授	0	山口　亮	原始惑星マントル起源隕石のカンラン石方位解析から探る母天体内部進化	令和3年度～ 令和5年度（3年）
	3-16	◎	森下　知晃	金沢大学	理工研究域地球社会基盤学系	教授	1	堀江　憲路	ジルコンU-Pb年代によるグリーンランド中太古代地質帯における火成史の解明	令和2年度～ 令和4年度（3年）
			板野　敬太	秋田大学	大学院理工学研究科	助教				
	3-17	◎	松本　剛	琉球大学		名誉教授	0	野木　義史	南極プレート内の各構造区の特徴と変遷過程の解明	令和3年度～ 令和5年度（3年）
	3-18	◎	新谷　昌人	東京大学	地震研究所	教授	2	土井　浩一郎 青山 雄一 奥野 淳一	南極における野外長期絶対重力測定手法に関する研究	令和3年度～ 令和5年度（3年）
			風間　卓仁	京都大学	大学院理学研究科	助教				
			西島　潤	九州大学	大学院工学研究院	准教授				
	4-14	◎	宮原　正明	広島大学	大学院先進理工系科学研究科	准教授	0	山口　亮	炭素質コンドライトに残る衝撃変成作用の系統的調査	令和4年度～ 令和5年度（2年）
	4-15	◎	河上　哲生	京都大学大学院	理学研究科	准教授	3	外田　智千 堀江　憲路	東南極セール・ロンダーネ山地における高度変成岩類の温度—圧力—時間—流体活動履歴の地域性検討	令和4年度～ 令和5年度（2年）
			足立　達朗	九州大学	大学院比較社会文化研究院	助教				
			宇野　正起	東北大学	大学院環境科学研究科	助教				
			東野　文子	京都大学大学院	理学研究科	助教				
	4-16	◎	海老原　充	東京都立大学		名誉教授・客員教授				

分野	No.	記号	研究者名	所属機関	所属部署	職名	所外共同研究者数	受入責任教員及び所内共同研究者	研究課題名	研究期間
地圏			白井　直樹	神奈川大学	理学部化学科	准教授	2	山口　亮	中性子誘起即発ガンマ線測定による南極隕石の全岩元素組成分析	令和4年度～ 令和5年度（2年）
			大澤　崇人	日本原子力研究開発機構	物質科学研究センター	研究主幹				
	4-17	◎	池田　剛	九州大学	大学院理学研究院	准教授	0	外田　智千	リュツオ･ホルム岩体の温度推定手法の再検討	令和4年度～ 令和5年度（2年）
生物圏	2-28	◎	大園　享司	同志社大学	理工学部	教授	0	内田　雅己	亜北極生態系における菌類を中心とした生物多様性の比較評価	令和2年度～ 令和4年度（3年）
	2-29	◎	辻　雅晴	旭川工業高等専門学校	物質化学工学科	准教授	0	内田　雅己 工藤　栄	極地に生息している菌類の多様性の変化の解明	令和2年度～ 令和4年度（3年）
	2-30	◎	長沼　毅	広島大学	大学院統合生命科学研究科	教授	0	伊村　智	極域地衣類の菌類･藻類･共在微生物の種組成に関する研究	令和2年度～ 令和4年度（3年）
	2-31	◎	瀬川　高弘	山梨大学	総合分析実験センター	講師	0	伊村　智 本山　秀明	南極のアイスコア試料や動物化石資料のゲノム解析による生物相変遷解明	令和2年度～ 令和4年度（3年）
	2-32	◎	中坪　孝之	広島大学	大学院統合生命科学研究科	教授	0	内田　雅己	高緯度北極陸域生態系に対する温暖化の影響	令和2年度～ 令和4年度（3年）
		☆	大崎　壮巳	広島大学	大学院統合生命科学研究科	博士後期課程1年				
	2-33	◎	山崎　友資	蘭越町貝の館		学芸員	0	高橋　邦夫	海洋酸性化がハダカカメガイ（通称クリオネ）に与える影響評価	令和2年度～ 令和4年度（3年）
	3-19	◎	野口　律奈	帝京平成大学	健康メディカル学部健康栄養学科	准教授	0	伊村　智	南極越冬隊の食生活に関する研究 ～災害食への応用～	令和3年度～ 令和5年度（3年）
	3-20	◎	三田村　啓理	京都大学	フィールド科学教育研究センター	教授	0	髙橋　晃周 渡辺　佑基	情報通信超音波テレメトリーシステムを用いたアデリーペンギンの群れ行動解析	令和3年度～ 令和5年度（3年）
	3-21	◎	高澤　伸江	京都先端科学大学	バイオ環境学部	准教授	0	真壁　竜介	寒冷環境下における植物プランクトンの増殖特性の解明	令和3年度～ 令和5年度（3年）
	3-22	◎	野坂　裕一	東海大学	生物学部	講師	0	真壁　竜介	季節海氷域におけるアイス･アルジーの糖類生産に関する研究	令和3年度～ 令和5年度（3年）
	3-23	◎	和田　直也	富山大学	学術研究部理学系	教授	1	内田　雅己	寒冷地生態系におけるTBI法多地点比較によるリター分解プロセスの解明	令和3年度～ 令和5年度（3年）
			酒德　昭宏	富山大学	学術研究部理学系	講師				
	3-24	◎	木田　森丸	神戸大学	大学院農学研究科	助教	0	工藤　栄	蛍光分光装置を用いた溶存有機物の組成解析	令和3年度～ 令和5年度（3年）
	4-18	◎	宮本　佳則	東京海洋大学	海洋資源エネルギー学部門	教授	2	髙橋　晃周	海氷下における魚類生態と海洋環境に関する研究	令和4年度～ 令和5年度（2年）
			河合　賢太郎	広島大学	統合生命科学研究科	助教				
			市川　光太郎	京都大学	フィールド科学教育研究センター	准教授				
		☆	黒田　充樹	北海道大学	大学院環境科学院	博士後期課程2年				
	4-19	◎	東條　元昭	大阪公立大学	大学院農学研究科	教授	0	伊村　智	極地の植物から分離される糸状菌の種同定、植物感染性、および低温適応性の解析	令和4年度～ 令和5年度（2年）

分野	No.	記号	研究者名	所属機関	所属部署	職名	所外共同研究者数	受入責任教員及び所内共同研究者	研究課題名	研究期間
生物圏	4-20	◎	石井　良和	東邦大学	医学部	教授	2	伊村　智	昭和基地内に定着するLegionella属菌の性状に関する研究	令和4年度～ 令和5年度（2年）
			青木　弘太郎	東邦大学	医学部	助教				
			澤　友歌	東邦大学	医療センター大森病院	助教				
	4-21	◎	辻本　惠	慶應義塾大学	環境情報学部	専任講師	1	伊村　智	南極陸上生態系における微小動物とウイルスの相互作用	令和4年度～ 令和5年度（2年）
			堀江　真行	大阪公立大学	大学院獣医学研究科	教授				
	4-22	◎	上野　大輔	鹿児島大学	大学院理工学研究科	准教授	5	伊村　智	極域の海に発達する微小な無脊椎動物相とその成立要因に関する研究	令和4年度～ 令和5年度（2年）
			角井　敬知	北海道大学	大学院理学研究院	講師				
			嶋田　大輔	北海道大学	大学院理学研究院	研究院研究員				
			辻本　惠	慶應義塾大学	環境情報学部	専任講師				
			藤本　心太	東北大学	大学院生命科学研究科	助教				
			山崎　博史	九州大学	基幹教育院	助教				
	4-23	◎	菓子野　康浩	兵庫県立大学	大学院生命理学研究科	准教授	1	工藤　栄	極域の光合成生物の生理応答機構の解析	令和4年度～ 令和5年度（2年）
			小杉　真貴子	基礎生物学研究所	環境光生物学研究部門	特任研究員				
	4-24	◎	島野　智之	法政大学	国際文化学部/自然科学センター	教授	1	伊村　智	極域の生物間を移動する寄生虫相とその動態に関する研究	令和4年度～ 令和5年度（2年）
			脇　司	東邦大学	理学部生命権環境科学科	講師				
極地工学	3-26	◎	古崎　睦	旭川工業高等専門学校	物質化学工学科	教授	7	本山　秀明 川村　賢二 中澤　文男	第Ⅲ期ドーム計画における氷床深層掘削への対応および新たな掘削・検層技術の検討	令和3年度～ 令和5年度（3年）
			的場　澄人	北海道大学	低温科学研究所	助教				
			森　章一	北海道大学	低温科学研究所	技術専門職員				
			佐藤　陽亮	北海道大学	低温科学研究所	技術専門職員				
			宮原　盛厚	(株)アノウィ		代表取締役				
			小林　明雄	九州オリンピア工業(株)		第2技術課係長				
			吉瀬　也寸志	九州オリンピア工業(株)		第3製造課課長				
			大谷　昌央	九州オリンピア工業(株)		第3技術課主任				